



# 日本マスターズ柔道

ホームページ <http://jmja.jp/>

2014年1月15日  
JMJA-News 第13号

日本マスターズ柔道協会

〒153-0065

東京都目黒区中町2-45-8-209

電話/FAX 03(3793)1846

発行 会長 清水正敬

## 第10回日本マスターズ柔道大会が開催されました



第10回日本マスターズ柔道大会が開催されました。

本大会は国体開催県で翌年各県柔連様の全面的なご協力を頂いて行つて参りました。

第7回千葉大会以降は

2014年の新年を迎える新春のお慶び申し上げます。

今年も皆様にとりまして素晴らしい年で有りますよう祈願致します。

昨年は6月にユネスコの世界文化遺産として富士山が登録され、9月にはアルゼンチンで2020年夏のオリンピック開催地を東京が勝ち取つた。

等々により段々とアベノミクス効果も有り10年以上続くデフレも解消され景気が上向き状況に

ある事は大変結構な事である。

昨年の日本マスターズ柔道大会の活動状況等を報告致します。



『日本マスターズ柔道大会開催と第5回IJFベテラン柔道大会について』

\*日本マスターズ柔道大会は記念すべき第10回を迎え、IJF・全柔連との共催で第2回アジアグランドマスターズオーブン柔道大会を開催致しました。

本大会は国体開催県で翌年各県柔連様の全面的なご協力を頂いて行つて参りました。

上は怪我をしない様、日頃の稽古

結果、満足すべき立派な大会が出来たと思つています。

当初予算計画時、新潟大会の480人が過去最多参加者で有り、開催場所も講道館で協会の存在も除々に認知されつ有る中、目標を600人とした。

600人に對し744人と目標もクリア出来、外国人も64人と多くの参加が有つた。

今大会にも60代91人、70代63人、80代7人＝161人の多くの高齢者が参加した中、事故・怪我人0と素晴らしいものであった。

参加者の意識として参加する以上は怪我をしない様、日頃の稽古

古を十分にして来た結果だと思つた。

前年山口大会では2台の救急車出動、千葉大会では5台の出動で有つた。毎年の事ながら高齢者参加のこの大会で一番気を使うところで有るが、ホツとした玉田事務次長コンビでパソコン活用により事務効率化と経費削減で締切日、前日に約8割近く集中する膨大な申込処理を不眠不休で頑張つて貰つています。

今10回記念大会は講道館に於いてIJF・全柔連との共催で有り、絶対に成功させ協会の存在を示さねばとの強い信念で、洩れの無い用細心の注意を払い数多くの打合せを行い準備して来ました。

矢張り団体戦は面白い、30代十数チーム位かと思っていたところ、何と44チームには驚いた。

昨年は5人戦となり、単純に二つでも参加するのは、試合・懇親会を通して柔道仲間として「お互い共通の頑張つてねえ。」の共感と尊敬の念だと思う。

\* 第5回IJFベテラン国際柔道大会は昨年のIJF世界大会として11月24～26日UAE・アブダビで行われた。

今大会は、試合のみで「形」「団体戦」が無い為日本選手の参加は少數であった。

今大会は日本マスターズ大会後2ヶ月の時間が有り問題は無かつたが、IJFの大会は運営面で開催地・日程の変更等幾度も有り不

## 新年のご挨拶

日本マスターズ柔道協会 第二代会長 清水正敬

協会が独自運営しノウハウを確立、大会の予算管理から申込等事務業務全てを受け、各県柔連様に余りご負担をお掛けしない様やつてまいりました。

千葉大会より、小林事務局長、玉田事務次長コンビでパソコン活用により事務効率化と経費削減で締切日、前日に約8割近く集中する膨大な申込処理を不眠不休で頑張つて貰つています。

又今大会での喜びは団体戦で有つた。昨年10人戦で10チーム十数チーム位かと思っていたところ、何と44チームには驚いた。

今大会に成る事を期待したい。

古を十分にして来た結果だと思つた。

前年山口大会では2台の救急車出動、千葉大会では5台の出動で有つた。毎年の事ながら高齢者参加のこの大会で一番気を使うところで有るが、ホツとした玉田事務次長コンビでパソコン活用により事務効率化と経費削減で締切日、前日に約8割近く集中する膨大な申込処理を不眠不休で頑張つて貰つています。

以前のカナダ本部の大会は第1回・12回まで6月・8月で開催で我々日本マスターズは秋に大会が組めたが、IJFに移管後1回・2回大会5月、3回6月、4回11月、5回11月とばらばら、日本マスターズの日程と重ならないか心配、しかも開催地・日程変更が多く毎度心配している。

又大会運営面でも今回のアブダビでも変わらなかつた。

11月23日(土)大会前日の登録・確認・計量が有つた。

大会要項には10時開始と有る。日本選手は9時30分指定場所に行き午前中に済ませ、午後は市内観光を予定していたが、一向にその作業が始まらず、えんえん立つて待たされ3時頃になって漸く順番待ちの整理カードが出て来たり、椅子が出て来た。私は日本選手では早い方だったの手は4時過ぎまで掛かつた。

私は-90kg申込、前日まで1kgオーバー気にしながらの体重計の前でポロシヤツを脱ごうとしたら、上も下も取らなくて良し、と計量無しで有つた。長時間待たせたお詫びの様であった。

何日か減量の為、食べずに空腹状態で来たのに何だ、コノうつて

回・12回まで6月・8月で開催で我々日本マスターズは秋に大会が組めたが、IJFに移管後1

回・12回まで6月・8月で開催で

大会そのものは、世界マスターズ大会としてヨーロッパのトップ選手達が出席しているその中に組み込まれた大会であったので、審判・係員等々他立派な運営で有つた。

み込まれた大会であったので、審判・係員等々他立派な運営で有つた。

## 就任のご挨拶

日本マスターズ柔道協会

第三代会長 清家 春夫

の日本企業の活躍等の有意義なお話を伺つた。

当日は30度で有つたが、世界一のブルジュ・ハリファビルの14階に昇つて見たが一部の緑地他は全て砂漠で夏場は40度の世界との事、ここでの生活は大変だと思った。

道場訪問ではアブダビで30年間ご指導されている米田豊明先生(講道館国際部藤田部長と大学同級生をご紹介頂き)道場にお邪魔50人近くのお弟子さん達との合同稽古も大変楽しかつた。先生との懇親会では中近東の柔道事情等お話を伺つた。年、何度か選手を連れて日本に帰国しているとの事、日本での再会を楽しみにしています。

このたび、清水正敬会長の後を受けて、日本マスターズ柔道協会の会長に就任しました。

平成25年11月8日(金)、じえびあん(講道館地下1階)で開催された日本マスターズ柔道協会の常任理事会において、来年度の役員人事等が審議されました。その中で、清水会長から「12月末で退任するので、平成26年1月1日から会長を引き継いでほしい。」との指名がありました。

そこで、清水会長から「12月

月1日から会長を引き継いでほしい。」との指名がありました。

清水会長が指名した人事案について、常任理事会出席の全理事

が同意しましたので、力不足とは思いましたが、日本マスターズ柔道の継続的な発展のために引き受け致しました。

5月10日千代田区内のグランド

アーチ半蔵門において、当協会の

発足式及び発足記念パーティーを

盛大に開催、平成16年(2004

年)12月には、静岡県浜北市で

第1回日本マスターズ柔道大会

(参加者200名)を開催しました。

以後、埼玉・岡山・兵庫・秋田・

大分・新潟・千葉・山口大会を経

て、昨年9月には第10回日本マ

スター・ズ柔道大会(兼ねて第2回

アジア・グランドマスターズオープ

ン)を開催するなどマスターズ

柔道の普及・振興を図つてきました。

また、海外活動として、世界マス

ターズ柔道大会には、平成14年

柔道大会を東京・講道館(744名

参加)で開催するなどマスターズ

柔道の普及・振興を図つてきました。

また、海外活動として、世界マス

第7回大会(カナダ・トロント)、

第8回大会(フランス・トゥール)、

第9回大会(ブラジル・サンパウロ)、

第10回大会(ベルギー・ブリュッセル)、

第11回大会(アメリカ・アトランタ)、

第12回大会(カナダ・モントリオール)及びIJF主催の国際

ベテラン柔道大会においても平成

21年(2009年)開催の第1回大会

(ドイツ)から平成25年(2013年)の

第5回大会(アラブ首長国連邦・アブダビ)まで各大会に多くの会員が参加し、沢山のメダルを獲得するなど活躍、外国の選手たちと国際交流を探めました。

日本マスターズ柔道協会は発足以来、今日まで14年の歴史と伝統を築いてきました。この間、野口宏水初代会長、清水正敬第2代会長には、当協会発足の準備、組織づくり、大会の開催・運営、関係団体との連携、諸活動の推進等各種行事を遂行し、多くの成果を挙げるとともに、今日の会の礎を築いていただきました。両氏の使命感・責任感、その情熱と行動力に深甚なる敬意を表し、心から御礼を申し上げます。

私は、発足当時の監事に始まり、

平成21年(2009年)2月から野口会

長の後を受けた清水会長の就任に伴い、後任の副会長として微力ながら会の運営に協力し、その歩みと発展に関与してきました。

会長になつた今、使命感・責任感を持ち、全力で責任を果たしたいと思つています。

日本マスターズ柔道協会の目的は、生涯スポーツとしてのマスター

ズ柔道の普及・振興を図り、

以て会員の心身の健全な発展に寄与することにあります。

この目的を達成するため、会員相互の友好親善を図る日本マスター

ズ柔道大会を開催する世界

マスターズ柔道大会に参加す

る世界マスターズ柔道会員との

友好親善を図る、等の事業を行

っています。

同時に、講道館柔道の目的「柔

道修行を通じて身体精神を鍛

錬修養し、己を完成し、世を補

益すること」、を実践し、次世代に伝承する責任があります。

私達は、生涯柔道を通じて、自

ら心身を鍛錬修養し、社会に貢

献するとともに、次世代の人材

育成にも努めていくことが求め

られています。

今日、柔道人口が減少傾向にある中、柔道を愛好し継続する人を増やしていくためには、

学生時代や社会人として柔道を修業し、その後中斷している人達に柔道界へ復帰してもらうことが重要です。その対策の一つが、

マスターズ柔道への参加だと考えます。そのため、マスターズ柔道の普及・振興が喫緊の課題だと思います。

日本マスターズ柔道協会の目的は、生涯スポーツとしてのマスター

ズ柔道の普及・振興を図り、

以て会員の心身の健全な発展に寄与することにあります。

この目的を達成するため、会員相互の友好親善を図る日本マスター

ズ柔道大会を開催する世界

マスターズ柔道大会に参加す

る世界マスターズ柔道会員との

友好親善を図る、等の事業を行

っています。

3代目の会長として、今後は歴

代会長の方針と意向を踏まえつ

つ、同時に役員、会員のご意

見を聞きながら、当協会が一

層充実・発展するよう努め

していく所存ですので、会員皆

様のご理解とご支援・ご協力を

お願い申し上げます。

謹賀新年

## 新年のご挨拶

日本マスターズ柔道協会 初代会長 野口 宏水

皆様には 本年もお揃いで佳き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。お陰さまで私共本年は恙無く新年を迎える事ができました。

昨年は 新年を挟んで四ヶ月間

ガントの戦いで 皆々様のお勧ましと家族の昼夜を分かたぬ看護

のお陰で無事生還できて感謝の日々を過ごしております。

更に 昨年は二〇〇三年世界マ

スター柔道大会を機に創設

発足した日本マスターズ協会の

一〇周年を記念してアジアグラ

ンドマスターズオープン大会を国

際・全柔連に協力開催すること

ができました。“参加者の参加

者による 参加者のための生涯

柔道 健寿柔道 万々歳！”を

叫びました。

昨年はまた闘病中のため 慶

應柔道部五〇回皆勤目標が四

四回にして潰えましたが、もう

一つの講道館全国高段者大会に

はお陰さまで三〇回出場を果たすことができました。応援して戴きました皆々様に厚くお礼を申上げます。



野口初代会長 清水二代目会長 清家三代目会長

以上、昨年の小生の本会報に次いで本年も年賀状にて新年のご挨拶を紹介させて戴きましたが、昨年の本会報で我が郷里佐賀出身の世界一の才色兼備・ミスインターナショナル・グランプリ女王の座を獲得した吉松育美さん

に昨年一〇月の第一〇回記念アジアグランドマスターズオープン講道館大会に臨席・錦上花を添えて戴き、生涯柔道家の面々にご紹介したいと本欄で宣言?しましたが、如何せん今や世界

の世界一の才色兼備・ミスインターナショナル・グランプリ女王の座を獲得した吉松育美さん

に昨年一〇月の第一〇回記念アジアグランドマスターズオープン講道館大会に臨席・錦上花を添えて戴き、生涯柔道家の面々にご紹介したいと本欄で宣言?しましたが、如何せん今や世界

ミスインターナショナル・グランプリ女王  
吉松育美さん

のミスインターナショナル！世界から引っ張りぬで アメリカ オバマ大統領の第二期大統領就任式に引っ張り出されたり

して将来に大きな夢と希望を持つたと感謝され小生些か面目を施すことができました。

#### 閑話休題

本年新年より 清水会長が五年の任期を終え（ 清水会長 ご苦労さまでした！ ）新たに清家春夫新会長が誕生いたします。小生世界第五回マスターズ講道館任 翌04年より五年間会長を勤め マスターズ大会を前年の国体開催地で大会を開催して貰うべく 第一回を静岡浜北にて開催して五回開催を経て、清水会長に引き継ぎました。清水二代目会長も五年と定めた任期を終え 本年より三代目清家会長に引き継いで貰うことになりました。任期を最長五年としたのは往々にしてこのようないまの組織は

映画に出演の撮影に参りますとのこと、千載一隅のチャンスを失いましたことをお詫びしてご報告いたしました。

この会報で小生が佐賀出身であることから 片桐清司常務理事・北桐館館長より滋賀長浜市柔道大会に同郷佐賀出身 古賀稔彦バルセロナオリンピックゴーラドメダリストを講演会に招聘し実技指導をお願いして欲しいとのこと、〇五年第二回埼玉マスターズ大会での団体戦チーム優勝の慶友俱楽部メンバーの一人元嘉納杯選手権者で現在嘗ての慶應義塾黄金時代の再現復活を目指して指導 着々実績を挙げておられる慶應義塾日吉高校の鎌木柔道部長より依頼して戴

#### ■副会長 西久保博信

此のたび、三代目清家 春夫新会長の就任に伴い、内藤 純先輩とともに副会長に推举戴きました西久保です。1982（昭和57年）から2008（平成20年）の間、延べ10回、インド・ダラムサラにて、ダラ

イラマ14世の警護員教育指導に毎回新進気鋭の若手柔道家を伴つて往復していました。或る日本選手団奮闘記を読んで大変な刺激を受け、翌第10回ベルギー（ブリュッセル）大会からお仲

うにしておくことが肝要。差し当たつての解決すべき問題は昨年JFおよび全柔連より出された大会方式を来年以降どう持つて行くかが解決されねばならぬ喫緊事です。設立当初のマスター大会の発端は前年国体開催の運営実績のノウハウをお借りすることであり、更に以前は五段以上の年輩柔道家でしか参加できなかつた全国規模の大会に段位に関係なく柔道愛好家は誰でも自由に自主的に自費で参加できる大会にしたことでありこれが一か所に固定化すると一〇年来築き上げて来たものがまた元に還つてしまふ それでは日本各地方の中高年柔道愛好家の発掘と開催地の人々との交流やその地域の歴史 風土・に触れ楽しめが失われることが懸念されるところであり 清家新会長に期待するところである。

■副会長 西久保博信

最後に私事ですが 一二年一〇月より四ヶ月間の入院、退院後も当初は車イス そして今では杖についての生活で、六月より近くの成城リハビリセンターへ週一回通つて旧に復帰すべく通つております。何らかの病気や事故により言葉を失つたり手足等一部機能をなくしたり・の方々と一日を共にしておりますが、この度

だつた時代に還りましよう、とばかりコーラス部を開いております。ご自分の将来設計のご参考に見学されは？！ 毎週火曜日二時ごろから 一時間半程みんなで楽しく歌つております。ご自分の将来設計のご参考に見学されは？！ 最後その2・ガン以前はタマに飲まない日には手帳にNO DRI NK！ と書いておりましたが ガン後の今では マスターーズ一金会の日か毎週水曜日の渋谷スポーツセンターでの稽古日やその他タマの飲み会の日だけ D R I N K ! と書くようになりました。

#### 【新役員よりの挨拶】

#### ■副会長 内藤 純

清水会長より副会長との話があり、先輩の人達が大勢おいであります

が、なぜひとの話があり、微力ではありますのでお断りをいたしましたが、事となりました。みなさんのご協力を頂きながらマスターーズ柔道協会が益々楽しい会に成りますので、今後ともよろしくお願ひします。

間に入れていただきました。2011年永島健次郎先輩から日本マスターズ柔道協会会報の編集を引き継ぎ、現在4回目の編集におけるおわらわですが、協会の歴史と発展を肌で感じられる喜び一杯です。目標・達成・甲斐・生きがい、生涯学習柔道の殿堂、「日本マスターズ柔道協会」、「万歳」



■専務理事 三橋 英夫

は、各国、各地域で柔道指導に携わっている方々です。これらの達の意見を踏まえ、また、各地域の柔道関係者等の意見に耳を傾けて、更に柔道の普及・発展、本協会の充実・強化に努めたいと考えています。

■副会長 栗本 忠弘

【 繙続役員よりの挨拶 】

この度、専務理事となりました三橋英夫です。よろしくお願ひします。

「誰でもいつか歳をとる。当たり前じゃないか、そんなこと、大切なのは胸の炎、燃やし続けていること」という歌の文句がありま

日本マスターの今までの会報を読み返してみると、「柔道を体の続く限り極めたい」、「この歳になつても競い合うことの出来る喜びを噛締める」等、年齢を感じさせない、熱い「炎」を燃やし続

けている人達の寄稿が沢山あります。これらの人達の輪を更に大きくしていきたいと思います。

また、昨年の第10回大会は、JUF主催、全柔連主管で第2回アジアグランドマスターズオープニング大会と合わせて講道館で開催され、744名の参加者となりました。これらの参加者のほとんどは、各國、各地域で柔道指導に

道場連盟としての年間行事は次の通りです。

5月に少年団体と女子選手権、6月から7月に形講習会と特別昇段試合、11月にNPO法人青少年育成会主催の大会、12月に一般も含めた個人戦の大会を実施しております。

この12月8日にも「第60回大阪府下柔道大会」の記念大会を催し、1500名近くの参加者と応援の保護者で大盛況でした。会場は堺市の大浜体育館で、今は全国的に有名人となられた竹山市長も来賓としてご参加いただき祝辞を頂戴いたしました。私たちをいつも応援してくださると同時に、彼も講道館六段の柔道家として、参加者の心に届くお話をしてくださいました。

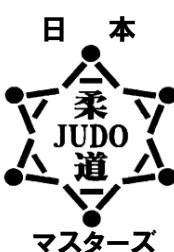
開会式の締めとして、少年練習生の「投之形」と後援団体による和太鼓の演武があり、一生懸命の形披露と、全身に響く迫力ある和太鼓に会場全員が感動しました。



竹山修身堺市長 来賓挨拶



香月清人先生 講演



これも周りの人達の理解と協力があつてのことと、心から感謝しております。



『投之形』演武

■副会長 毛利 修



### 新しい時代を迎える

#### 日本マスターズ柔道

昨年の9月で日本マスターズ柔道大会は10年の歴史を刻んだ。この運営に携わってくれた多くの人たちの汗の賜である。勿論、この大会の主役は遠方から参加して久しぶりに柔友に再会することを楽しみに日夜修練してきた多くの柔道家である。過去十年の毎年国体開催地を訪ねる企画は幸い各地柔道連盟・協会の温かい理解と協力のお陰で楽しい思い出を作ってくれた。平成22年の新潟大会と昨年の東京大会はIJF(全柔連)との協力が実り共催する形になった。今年も同じ形式で開催となることが決まっているが、参加者の中には以前の各地での開催に郷愁を感じる人がいるかもしれない。そうしたことを念頭に置きながら、日本マスターズ柔道にとつても今年は新たな出発の年とも言えるであろう。

スポーツの世界で、マスターズXX、と名のつく大会は柔道はむしろ後発かもしれない。一つには、柔道が比較的怪我の多いスポーツ

と見なされ、高齢者とりわけ現役を離れて年月のたつた人たちは柔道を再開することに躊躇いを感じる場合もある。現役の頃ガンガンやつてきた人ほどその傾向があるかもしれない。しかし、日本マスターズ柔道の短い歴史が証明したことは、機会さへ提供されれば試合でも、形でもやつてみたいと思う人たちが大勢いることである。

昼間からテレビを見るだけの人が、何を思い立ったか朝の散歩から始め週何回か道着を持って練習に出かけるようになったとしても。少なくともその人は三つの良いことをしていると思う。第一は自分自身の健康の維持、第二は練習後に仲間と飲む僅かな時間、第三にそれにより国民の医療費の削減に寄与している。嘉納師範は柔道の目的は体育、知育／德育そして勝負とし、そのことを1888年「柔道一班並びにその教育的価値」と題して世に問うた。この中の「体育」とは体を強くし(強)、健康になり(健)からその肉体を他の人の為に役立てることとした。健康で幸せな人生を送ることは各人が持つ

権利であるが、そのよう健康新たな大会は柔道はむしろ後発かもしれない。一つには、柔道が比較的怪我の多いスポーツと見なされ、高齢者とりわけ現役を離れて年月のたつた人たちは柔道を再開することに躊躇いを感じる場合もある。現役の頃

いうことであろう。

その意味でマスターズ柔道の果たしている役割は小さくはない、と

思う。

①健康で強靭な体と弱者を思

う心、

②年を取つてもよりよい試合をするための事前の努力をする向上心、

③未だ知らなかつた国内外の柔道家との交流による知識や視野の広がり、

④子供たちにそれらの経験を語る楽しみ、等々が国内／海外のマスターーズ大会に参加して得られる貴重な副産物である。



### アブダビで思つたこと

#### 神奈川県 井田 幹夫

## 参加者の声と大会結果

※参加者の声は原稿到着順の掲載とさせていただきます。

## 第5回国際ベテラン柔道アブダビ大会

延々と続く様は想像し難い光景であった。更に砂漠の中に近代的高層ビル群があちこちに林立する景観を見ると、あたかも地中からオイル＝金が湧き出し、溢れだして巨大なビル群として変身したかのように見えてくる。UAEは砂漠の国なので水は貴重なものと思ったが、ドバイの世界

今回の世界マスターーズの大会がアブダビで開催されると聞いて、是非参加したいと思った。それは勿論諸外国の柔道家との対戦で自分の力量がどの程度のものか、試すには絶好の機会であるからである。と同時に新興国家UAE(含アブダビ)とドバイを実際に見てみたと長年の願望があつた。実際現地に行つてビックリするような場面にあつた。ホテルからアラブアイというオアシスの町まで160キロあるが、道路は一直線で一度も信号停止がなかつたこと、聞けば信号がないとのことである。道路の左右は本来は荒涼とした砂漠地帯であつたが、すべて給水によって植樹がされて、それが

（意訳）

≈年老いたかつての名馬が馬小屋の片隅で死を目前に静かにしているが、その心にはいつでも空きがあるが、その馬の死を前に静かにしているが、その心にはいつでも空きがあるが、その馬の死を前に静かにしているが、その心にはいつでも空きがあるが、その馬の死を前に静かに

この国を金融・不動産・観光立国にするらしいが、肝心な人の育成はどうだろか。この国民の姿をみると到底未来は見えてこないのは私だけであろうか。



木興久宮登三夫

今回も、前回の経験から約2kgオーバーの体重で日本を出発し飲食を制限して計量当日に臨みました。計量当日の運営の悪さ(長時間待たされた)が幸いして余裕を持ってバス。でも、体力的には披露困ぱいの状況でした。

輩の皆さんを観ていると衰えることを知らない方々ばかりで、私自身の体力維持など、大きな励みと目標となっています。

その道場を訪問し、小中学生ぐらいの子供達と稽古をしたことです。多少力を抜いて投げられ役に徹してきましたが、現地の子供達は、日本の柔道者を投げることができた経験が嬉しそうに感じ取れて、本当に感激をしてきました。

会話での交流はできなくとも、十分な交流活動ができた企画でした。米田先生ありがとうございました。マスターーズの皆さんで参加する世界大会は、本当に楽しくすばらしい旅となりました。今年の第6回大会にも皆さんでスペインに行きましょう――！

今回で、第5回となるベテラン国際柔道大会に、M-1 90kg以下級で、初めて出場させていただきました。結果は惨敗に終わりましたが、他の選手と戦うことができとても大きな経験になりました。中には、まだ現役で頑張る選手が多く、その選手の力には圧倒されました。が、自分の柔道への興味が更に広くすることができました。

物を知るきっかけになり、新たなる  
趣味の発掘などに繋がっていくと  
思いました。

参加された先生方と、試合や観  
光旅行はもちろんですが、為に  
なるお話も多く聞くことができ  
無事に楽しく過ごすことができ  
たことに感謝します。



岩手県 鬼柳 一宇(73歳)

IJF主催のマスターズ柔道世界大会も、昨年の大会で5回目となりました。ハンガリー“ブダペスト”の第2回大会にM7(-73kg)で参加してから3年が過ぎ、今回のAUE“アブダビ”大会には、M8になつてしましました。

自分では、M7当時と体力的にも挑戦力も変わらないと思つていましたが、若い方々の試合を観てみると、自分の体力や挑戦力が薄らいできていることに気づかされました。

体力や気力については、年令と共に低下していくことは避けられないことですが、マスターズの先

自分では、M7 当時と体力的にも挑戦力も変わらないと思っていましたが、若い方々の試合を観てみると、自分の体力や挑戦力が薄らいでできていることに気づかされました。

試合に関して言えば、私の場合得意技等が相手に知られていないためか、順調に勝つことができ結果優勝できました。各試合とも、試合終了後は、健闘を讃え合い次の試合のガンバリを祈つてくれ、これぞ国際親善、交流と感じてきました。

今回のM8-173kgは、日本人は私1人で、中にロシアのサンボ経験の選手もいました。また、ブタペストで対戦したイギリスの選手もエントリーしていました。

大変感動し感激してきました」とは、開催国で日本柔道を指導している先生がおり、現地の道場で青少年を指導していることです。私たちも、その道場を訪問し、小中学生ぐらいの子供達と稽古をしたことです。多少力を抜いて投げられ役に徹してきましたが、現地の子供達は、日本の柔道者を投げることができた経験が嬉しそうに感じ取れて、本当に感激をしました。

また、参加された皆様と観光旅行も御一緒させて頂き、とても楽しく過ごすことができました。日本とは異なる雰囲気、宗教文化、風俗、習慣、言語に接することで、それができたのは、また大きな経験であり、見たことのない景色や現地での美味しいお食事など、そういった未だ知らない世界に触れたことは、自分の視野を

そして、今後も日本マスターーズ柔道大会や、ベテラン国際柔道大会に参加し続けたいと強く思いました。今回、参加させていただき、このような新たな目標を作れるきっかけにも繋がり、この目標が自分への日々の原動力となる」と思っています。

物を知るきっかけになり、新たな趣味の発掘などに繋がっていくと思いました。

参加された先生方と、試合や観光旅行はもちろんですが、為になるお話を多く聞くことができ無事に楽しく過ごすことができたことに感謝します。

岩手を拠点とする中小企業經營者と、自称柔道家の2足の草鞋を履くようになつて20年余となりました。

今年は、50歳から出場した高段者大会（岩手・東北・全国）57回出場で漸く7段昇段を許されました。地方大会では常に最高齢、最軽量となります。次

広げられ、感性を磨かれたように感じました。この旅行で、また新たに何かを好きになつたり、大切と感じたり、自分には無かつた

の目標としては87歳で100回出場を目指します。

職業柄、24時間365日稼動を標準し、顧客の99%以上が東京以西の名古屋・大阪・九州・姫路・欧米である為に、20年以上に亘り人間相手の稽古は皆無の状況です。

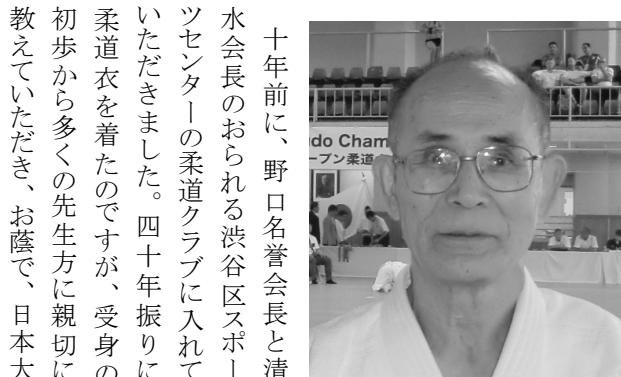
今年は高段者大会、マスターズ大会で5大会9試合を戦いましたが、これが今年の私の柔道の全てとなります。

若い頃は山奥のダム工事現場を渡り歩き、30歳代で岩手に流れついて一人で現会社を起業しました。

以後、事業拡大の為に夢中で走り続け、気がつけば50歳の声を聞き、急速な体力低下を自覚するようになり、若い頃にのめり込んだ柔道への復帰を決意しました。

高段者大会で言えば、全国大会では出場者が多いので年齢、体重でほぼ同じ相手との組み合われになるが、地方大会では出場者が限られ年齢が一回り、体重が50kg位の開きが生じ、余りにも力の差があり無様な試合になる事もあります。

このような場合でも、相手に対する失礼にならぬように高段者としての責務を果すべく精一杯の精進を続けるべきと考えています。



マスターズ柔道に感謝

永島健次郎(千葉県)

今年はアブダビ大会は外人3人と戦い2勝1負、今後の修練如何では金メダルの可能性が残されています。年が明ければ74歳、M9クラス最後の大会を優勝で終えるべく、新たな修練手段開拓に挑みます。

会は一〇回連続出場を果たし、これに対しマスターズの大会は年齢・体重共にほぼ同等の者の対戦となるので、今回敗れたとしても次回は勝てる可能性もあり、正しく生涯柔道のあり方を具現しているものと考えます。

今回のアブダビ大会は外人3人と戦い2勝1負、今後の修練如何では金メダルの可能性が残されています。年が明ければ74歳、

アブダビでの第5回ベテラン国際大会にも参加させていただきました。

これらの大会中、嘉納師範の教えに加えて、名誉会長が折に触れて話されたマスターズ精神のことなど、来し方十年のことがいろいろと思い出されました。

アブダビでの道場訪問では、三十四年の長きにわたってご指導を続けておられる米田先生に、大変お世話になりました。地元の少年の皆さんと稽古が出来たのは何よりの記念です。夜の会食では、超高層ビルや飛行場など沢山の世界」を目指しているUAEとはどんな国か、ご夫妻から拝聴することもでき、午前中伺つたつては、マスターズ大会は貴重でした。

ドバイでの道場訪問では、三十四年の長きにわたってご指導を続けておられる米田先生に、大変お世話になりました。地元の少年の皆さんと稽古が出来たのは何よりの記念です。夜の会食では、超高層ビルや飛行場など沢山の世界」を目指しているUAEとはどんな国か、ご夫妻から拝聴することもでき、午前中伺つたつては、マスターズ大会は貴重でした。

柔道を体のためだけで稽古をしていたら、途中で飽きてしまったと思います。段の低い小生にとっては、マスターズ大会は貴重でした。

(一)日出づる国に生まれ来て  
柔の稽古 幾星霜  
精力善用 胸に秘め  
受け身はすでに 百万回  
生涯現役 わが願い  
讀えよ柔道 マスターズ

(二)万物生を 受けしより  
戦いならぬ ものやある  
負けた悔しさ バネにして  
柔良く剛を 極めなむ  
生涯現役 わがメダル  
讀えよ柔道 マスターズ

(三)心をみがく 汗と汗  
柔の道は 奥深し  
稽古がつなぐ 五大陸  
讀えよ柔道 マスターズ

アブダビの会場では、9月のアジア大会にロシアから一人で参加されたボマズキン選手(M56kg)に、後ろから抱きつかれ、びっくりしていました。四十年振りに水会長のおられる渋谷区スポーツセンターの柔道クラブに入れていただきました。

アブダビの会場では、9月のアジア大会にロシアから一人で参加されたボマズキン選手(M56kg)に、後ろから抱きつかれ、びっくりしていました。四十年振りに水会長のおられる渋谷区スポーツセンターの柔道クラブに入れていただきました。四十年振りに

りするやら嬉しいやら。又、登録で並んでいる時には、第1回大会で会ったドイツのシュナーベル選手(M8100kg超、ロサンゼルス五輪無差別3位)から「ヤマシタはどうしてる?サイトウは?」との質問。試合会場では、今大会の最年少者クロバトス選手(ギリシャ84歳、60kg)と、杉原先生と一緒にしばし歓談しました。

第5回IJF主催ベテラン国際柔道大会に参加して  
愛知県 加藤 彰一  
生涯現役 わが誇り  
讀えよ柔道 マスターズ  
これからも、「指導・」「厚誼の程、よろしくお願ひ申し上げます。 多謝



アブダビの会場では、9月のアジア大会にロシアから一人で参加されたボマズキン選手(M56kg)に、後ろから抱きつかれ、びっくりしていました。四十年振りに水会長のおられる渋谷区スポーツセンターの柔道クラブに入れていただきました。四十年振りに

た、(おかげで全手指を捻挫したが)返し技を狙つているよう両襟を持つ組み手にどう優勢に戦つているように見せるかが今回のキーポイントであった。それは戦つてみて案の定ではあつたが確かに受けが強い、それは相手が日本人と戦つているからそういうディフェンスになるのか、それとも普段からの指導なのかわからないうが、また捨て身技の多いことに気づかされた、それしかない選手もいたよな記憶がある、それより今大会印象として全試合の中で寝技が上手いと思える外人はほとんどいないことに驚いた、おそらくちゃんとした寝技の指導を受けていないのだろうと思えた。これからはおそらく研究されてくると思うが、いまのところ無防備な試合が目立つた。私もどちらかとくらかと立ち技で勝負したい方なので、勝ちにこだわればやはり必要だらうと思う、今度挑戦するときは寝技を中心には稽古して行こうと思っています。日本から遠く離れた月の砂漠アラブアブダビでまさか柔道の試合をすると思っていなかつたので良き思い出が心に残る、まだ終わつたばかりの日々が心は次の世界の地スペインが頭をよぎる、なんかクセになりそうだなあ、とにかく行つて良かつた、良い先生生

たちとの出会いが今年金メダルなんだろうか。

### それぞれのテーマを持つて

東京都 宮本 功三



復活戦を勝ち上がり3位入賞をしました。

周りは賞賛してくれましたが、自分では悔しくて複雑な気持ちがありました。

そしてドイツで開催された第3回大会。

### テーマは『何が何でも世界一!』

前回大会の反省を心に刻み、意地で闘い、前回大会での忘れ物を手に獲る事ができました。

フロリダで開催された第4回大会。『昨年の優勝はマグレでは無い!』を、テーマに掲げ、必死で、かつ意地で闘い、何とか実証する事ができました。

日本のマスターズでは前年の大分

その前の前の秋田大会で多少なりとも結果を残すことができ、併せて現役時代に叶わなかつた世界の舞台を再度挑戦したいと強く想い出場しました。

そして今回の5回大会。テーマは非常に悩みましたが『更なる挑戦!』大会前に膝を負傷してしまいましたが、負傷なりにも闘い方はあるはずだと自分を信じ、泥臭い試合展開でしたが、何とか実現する事ができました。

大先輩方には叱責されてしまいますが、試合後のせいか未だに気持ちも入らず今後の目標が定まつてないのが現状です。

根底は『生涯柔道』を掲げている

私の時代では、古賀稔彦という絶対的存在が圧倒的な強さで

活躍しておりましたが、それ以外の選手でも世界に出場する事が出来れば同位置に立てる選手がたくさんいました。

そういう事もあり、『俺だつて世界一!』を誓つた第2回大会。まさかの2回戦敗退をし、その後は

何とか気持ちを切りかえて敗者

### ベテランズ大会に出場して

#### 宮城県 高橋富士男



清水会長と山本先生から「一緒に観光に行かないか」とのありがたいお誘いに因々しくも便乗させていただいた。思いもしなかつたアブダビ市内と近郊の観光を満喫することができたことは本当にありがとうございました。

そこでドバイで開催された第3回大会。

### テーマは『何が何でも世界一!』

前回大会の反省を心に刻み、意地で闘い、前回大会での忘れ物を手に獲る事ができました。

フロリダで開催された第4回大会。『昨年の優勝はマグレでは無い!』を、テーマに掲げ、必死で、かつ意地で闘い、何とか実証する事ができました。

日本のマスターズでは前年の大分

その前の前の秋田大会で多少なりとも結果を残すことができ、併せて現役時代に叶わなかつた世界の舞台を再度挑戦したいと強く想い出場しました。

そして今回の5回大会。テーマは非常に悩みましたが『更なる挑戦!』大会前に膝を負傷してしまいましたが、負傷なりにも闘い方はあるはずだと自分を信じ、泥臭い試合展開でしたが、何とか実現する事ができました。

大先輩方には叱責されてしまいますが、試合後のせいか未だに気持ちも入らず今後の目標が定まつてないのが現状です。

根底は『生涯柔道』を掲げている

私の時代では、古賀稔彦という絶対的存在が圧倒的な強さで

活躍しておりましたが、それ以外の選手でも世界に出場する事が出来れば同位置に立てる選手がたくさんいました。

そういう事もあり、『俺だつて世界一!』を誓つた第2回大会。まさかの2回戦敗退をし、その後は

何とか気持ちを切りかえて敗者

がたくさんいました。

Vカメラが選手の動きを追つてい  
て館内の超大型スクリーンとアツ  
プ会場の大型スクリーンに映しだ  
されていた。オリンピックや世界  
選手権のような様相を醸し出し  
ていて大会を盛り上げていたし、  
表彰式も同様に国歌が流れ華  
やかで心地よいものであつた。

## 第5回世界ベテラン柔道大会

兵庫縣 岡田鳳一



国際柔道大会に学ぶ

茨城県 杉原 尚

この名誉ある受賞は清水会長を始めとする日本マスターズ柔道会員全員のおかげと深く感謝する次第です。

帰国後の12月5日、町内の高年者の忘年会にメダル、楯を持参したところ“おめでとう”的祝福の拍手を戴き、次の目標は金メダルと定め尚一層頑張ります。

ので皆さん宜しくお願ひします。

大会二日目に長年の出場と功劳が称えられ高橋勘十先生と岡田庫二郎先生、そしてギリシヤの女性のお三方が表彰された。ベテランズ（マスターーズ）大会を代表する先生方のそれぞれの勇姿に館内から大きな拍手であった。口よりも道衣を着て実践している先生方が一番、との眞の評価であろう。

今回は清水会長をはじめ山本先生、永島先生、内藤先生等々の先生方に多々のご配意をいただき試合に専念することができた。加え、M<sub>10</sub>、M<sub>11</sub>の先生方のバ

連邦の首都アブダビで開催された第5回国際ベテラン柔道大会（昨年まで世界グランドマスターズ柔道大会と呼称）にM10（75歳～79歳）に出席、出場時79歳だったのでM10の最高齢だが、来年はM11（80歳～84歳）で出場だ。24日、個人戦の結果は3位で銅メダルを獲得した。翌25日、13時大会会場に於いて高橋勘十先生（講道館八段、82歳、岩手県）と私岡田庫二郎（講道館八段、79歳、兵庫県）に対し、国際柔

私は名刺の発注をいつも身体障害者の働く福祉工房にお願いしている。11月初旬福祉工房にお邪魔した時のこと、30年前、教育の仕事を一緒にした後輩が定年退職後その福祉施設の施設長として働いていた。彼とは久し振

大分県 山田 次郎



で働いている人達の70%が外国人と聞く、国民は学校や病院等みなただだと聞いた。夢のようない話である。所で UAE 産の石油の 70%を日本が購入している話も聞きました。世界で一番高いビル (603 階) の展望台 (243 階)まで運良く登ることができました。エレベーターの登る時間は僅か 60 秒。ショット、展望台から観るアブダビは真下はビルの林立、周囲は砂漠であつた。柔道大会の私の成績は 2 分 30 秒一心に戦い、三回戦つて準優勝 (M10 -60 kg 以下、銀メダル) 大会登録受付に 5 時間かかり、試合時間合計 7 分 30 秒で終了致しました。

ビ空港に到着、2日目、時差ぼけとややオーバー気味の体重で計量に行くが、係の手際の悪さに閉口、どうにか計量にパス。3日目、試合会場は素晴らしくテレビで見る国際大会と同じです。サブ道場でウオーミングアップをしていると、あなたは青の柔道着だと一回戦の対戦相手(オーストリア)から言われ急遽着替えていざ戻る。外人特有の上半身の腕力で組負けしたが、変形姿勢からの背負い投げに思わず相手の股間に手が入り、(新ルールなので反則負け)とつさにひざそのまま崩れ上四方固め一本。2回戦(ロシア)大外刈りで技あり、そのまま袈裟固めで合わせ技一本。準決勝(ドイツ)左同士で相手は力強く片手で私の釣り手を簡単に落として組ませてもらはず残り時間あとわずかの時、と同時に掛けた支え釣り込み足が有効になりそのまま時間になる。決勝戦は1回戦で戦った相手と同じ組み合わせになり、力で負けていたがこれも無我夢中で掛けた大内刈りが技ありの後、一本に訂正。どうにか表彰台の一番上に上がれることができた。

今年は近くにある高校で練習中4月に肩鎖間接亜脱臼で1ヶ月、5月には右大腿部の肉離れ



大分県 山田ともえ  
ベテラン国際柔道大会  
応援団として参加

今回この大会でも最高齢80歳代の先生のご活躍を目のあたりに、まだまだ若輩の私ですが、今後も嘉納治五郎師範の「精力善用自他共栄」の精神をモットーに、お互いの健康と長寿を願い、夢と感動の舞台でお互いの交流を深め、生涯柔道を目指して頑張る覚悟です。

遠く、練習も怪我に注意しながら十分に汗をかいて寝技を中心取り組んだ成果が出せた。

遠く、練習も怪我に注意しながら十分に汗をかいて寝技を中心取り組んだ結果が出せた。

遠く、練習も怪我に注意しながら十分に汗をかいて寝技を中心取り組んだ結果が出せた。

成田空港での、皆様方との対面ではまるで修学旅行に行くような雰囲気でした。日本を離れ、アブダビに降り立ちました。次の日、試合会場では老いも若き世界各國からJUDOの大会に集まっているには驚きました。試合では日本選手の技のキレイさ、正しく組んで綺麗に投げる。柔道の経験のない私でも魅了されました。選手の皆様が、日々精進を重ね、試合に臨んで来ているのだと頭が下がる思いで観戦しました。試合が終われば対戦相手とも健闘をたたえ、又柔道の話に盛り上がる。これぞスポーツmanshipではないでしょうか。試合も無事終了し、大使館訪問、観光へと、砂漠に超近代的な国を作りつあるパワーを感じたアブダビ、ドバイ。モスクから流れる祈りの時刻を知らせる抑揚をつけた声、アバヤという衣装を身に付けた女性達、エキゾチックな国でもありました。

そしてトルコに渡りカッパドキアの奇岩群を見、イスタンブールの歴史あるモスクや宮殿、ボスボラス海峡クルーズを楽しみ良い思い出をたくさん作ることができました。柔道を通じて色々な方々と知り合いになつた事。皆様の柔道に込めるひたむきな精神と努力、お互いを尊敬しあう心、

色々な事を学んだ旅でもありました。有難うございました。

### 私のアブダビ大会 神奈川県 内藤光伸



した。

前夜IJFより特別功労賞の知らせがあつたため11月25日は二郎先生と共に、若い高橋利光選手(-90kg M1)木島大樹選手(-81kg M1)の5人で午前8時に大会場に到着。高橋・木島両選手にとつては初の海外挑戦で共に2回戦で悔しい敗退となつたが「外国選手の上半身の力は凄いですネ!」と日本の柔道家らしく朗らかな対応!「次につなぐ良い勉強になりました」と捲土重来を誓い合い頼もしい日本マスターの若大将。木島選手が2回戦で肘の負傷し現地救護班の対応にはハラハラしたが先の長岡大会で親しくなつた米国の整形外科医Sandy North氏が駆けつけてくれ「大丈夫」と応急手当をしてくられ安堵。

緊張を十分に楽しんでやれと腹を決めて臨んだ個人戦(11月24日)はあっけなく終了し幸運な結果となりました。メダル授与も何か場違いな印象で早々に終了してほつとしたのが正直な思いでした。試合は全て大先輩との対戦となり若輩者がたまたま宝籠に当たつたようなもので皆様には申し訳ない気持ちの表彰台で選手の後刻談。アブダビ帰国後

に同選手が全柔連に送られたアーヴィング・ダービー関連の文章を紹介いたします。「改めて大先輩方の柔道に対する姿勢に敬服したこと」。それに伴い、現役選手にスポーツで争うことの勿論のことなわけです。『近代柔道』や雑誌『柔道』ならびに『柔道新聞』等、『全柔連ホームページ』などに掲載はできないのかと。少しでも掲載してもらえることによって、その人を始め、周囲の柔道家達の活力、柔道の発展、さらには部数の発展に繋がるのではないかと……という個人的な意見を勝手ながら述べさせてもらいました。

たのは15:00時、言葉数少なくボンダール氏がほぼ代弁している様に見えました。柔道家スポーツマンと勝手な想像をしていましたが、中近東のビジネスマンかとの印象を受けたのは小生だけだったのかな」と思う出会いでした。

とが何より私の金メダルでした。部屋に戻つて計測したら23日の計量時より2キロ減つていたのにはビックリ！

16: 時 地元アーティストVが生中継で高橋・岡田(両)先生が中村勇先生を通してインタビュードと対談。年齢・年代によるクラス分けの難を高橋先生が指摘された様子でしたがどんな解釈となつたのか分かりませんでした。アブダビの皆様に「一言」には柔道を教育の過程にも取り入れ青少年の育成に役立て欲しいと堂々と力説されました。女性インタビュアーより両先生に記念の写真を取らせて欲しいと要請され“にこり”スリーショット。ほんとう長い一日の閉幕でした。

79 両先生が栄えある特別功労賞の授与式が行われた感想文など報告しました。その反面、登録・計量など試合の進行も含めつまら無いことで混乱や遅延が頻発した」と。また25日の授与式は早朝より待機したわりには13:00頃と大幅に遅れたり、式典に立ち会うはずのMarius Vizer,IJF会長が遅刻して「面談・インタビューや15:00時になつたり、紹介した筈の高橋・岡田(両)先生のプロフィールがIJFホームページでは割愛されていて、ビゼール会長の自己宣伝だけが誇大に表示されている」とが気がかりだつたことも合わせ報告しました。「こらまでは(IJFの)限界ですね!」との返事はありましたが、積極的には話を立場でないのかな」と思つたしだい。大会時、他国のIJF役員の方がたのお話を伺つてみましたが、仕方ないのかなつて両手を広げていたの

## 第5回国際ベラン柔道大会

坤奈川県 西久保 博言

通済滞イスタンブールに何故地下鉄がないのか？疑問が解けたビルの基礎を地中深く打てないから。その理由は市内至る所で遺跡が出てきて、政府の買い上げ（非常に安価）か、工事中止かで地下開発が思うように進まないとのこと、マグニチュード8位の直下型地震が発生したら、市内で6千万人の死者が予想されるという現実論にふれ、東京の方がまだ安心だとつくづく思った。（旅先でも危機管理が抜けません）

前にはナーバスになることが多く怒りっぽくなつたり、静かに深く燃えるとは程遠い自分がいた。形での出場が多く、怪我を用心するあまり、力一杯の乱取りからは十年近く遠ざかっていた。暑い夏、久々に現役の男子大学生、20代30代男子との稽古を、息も絶え絶えに行つた。稽古ができることが喜びだった。相手が力を加減してくれたことも確かだがストにさせて頂いた。反省点も見えてきた。左の抑え込みの稽古不足だ。後日、その左の稽古を、90キロ級男子と行い、見事に背中の筋肉を痛め、辛い日々を過ごした。「年を考えよ」との警告だった。

人の応援も兼ねて今回も参加させて頂き、十日間とても貴重な体験の毎日でした。誰もが一年一年、年を重ね、少しづつ体の何処かに故障が出てくるものですが、今回最高齢の高橋勘十先生、更に岡田庫二郎先生のお二人は、八十歳という年齢の壁に挑戦しての参加にもかかわらず、ハードスケジュールの十日間全程を皆と一緒に、とてもお元気には参加されたことに、まさしくこれが人生に対し前向きで、一生懸命に生きてる姿のお手本ともいえべき姿ではないかと敬服しました。又これこそが金メダルに価するのではないでしょうか。更に素晴らしい特別賞を戴き、私達日本からのメンバー一同にとりましても誇りでした。今回参加されました皆様方一人一人は一日一日を誰よりも頑張つてトレーニングに励み、アブダビ大会に望んだことと思います。それでも、試合にてのメダルが取れなくとも価値ある賞に価する信じています。本当に御苦労様でした。「継続は力なり」をモットーにどうぞ来年に向かって、第3回アジアグランドマスターズオーブン柔道大会と第6回国際ベテラン柔道大会を目指してこれからも頑張つて下さい。微力ではありますが、私もできる限り皆様と



神奈川県齋院志津子

5年振りの個人戦試合出場となつた第二回アジアグランドマスターーズオープン柔道大会。男子団体戦の初監督も体験させて頂きました。共に楽しい思い出となつた。健康で柔道を続けられる幸せの中、今回目標としていたことは、平常心で試合に臨むことだつた。試合



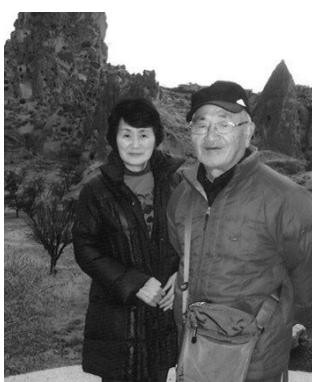
（放失で危機管理が抜けまし

通済滞イスタンブールに何故地下鉄がないのか？疑問が解けたから。その理由は市内至る所で遺跡が出てきて、政府の買い上げ（非常に安価）か、工事中止かで地下開発が思うように進まないとのこと、マグニチュード8位の直下型地震が発生したら、市内で6千万人の死者が予想されるという現実論にふれ、東京の方がまだ安心だとつくづく思った。（旅先での危機管理が友ナませ

とが多く、人格が出てしまう恐ろしさもある。二人で作り上げる形は、今なお細々と続けていく。柔道その中に流れる精神を噛み締めながら、子供たちに胸を張って「柔道は楽しい」といえる現役オバンギャルの道を歩み続けたい。

ことができ、ブラジル、フランス、  
フランスフルトで優勝、又本年も  
お陰さまで優勝することができ  
ました。これも皆さんの応援や  
道場での練習相手になつてくれ  
る人達や大会の間留守番をして  
くれる人達皆のおかげで、とても  
ありがとうございます。これからも

人の応援も兼ねて今回も参加させて頂き、十日間とても貴重な体験の毎日でした。誰もが一年、年を重ね、少しづつ体の何處かに故障が出てくるものですが、今回最高齢の高橋勘十先生、更に岡田庫二郎先生のお二人は、八十歳という年齢の壁に



卷之三

## 印象に残った 第5回国際ベテラン柔道大会



（放失で危機管理が抜けまし

通済滞イスタンブールに何故地下鉄がないのか？疑問が解けたから。その理由は市内至る所で遺跡が出てきて、政府の買い上げ（非常に安価）か、工事中止かで地下開発が思うように進まないとのこと、マグニチュード8位の直下型地震が発生したら、市内で6千万人の死者が予想されるという現実論にふれ、東京の方がまだ安心だとつくづく思った。（旅先での危機管理が友ナませ

人の応援も兼ねて今回も参加させて頂き、十日間とても貴重な体験の毎日でした。誰もが一年一年、年を重ね、少しづつ体の何処かに故障が出てくるものですが、今回最高齢の高橋勘十先生、更に岡田庫二郎先生のお二人は、八十歳という年齢の壁に挑戦しての参加にもかかわらず、ハードスケジュールの十日間全程を皆と一緒に、とてもお元気には参加されたことに、まさしくこれが人生に対し前向きで、一生懸命に生きてる姿のお手本ともいえべき姿ではないかと敬服しました。又これこそが金メダルに価するのではないでしょうか。更に素晴らしい特別賞を戴き、私達日本からのメンバー一同にとりましても誇りでした。今回参加されました皆様方一人一人は一日一日を誰よりも頑張つてトレーニングに励み、アブダビ大会に望んだことと思います。それでも、試合にてのメダルが取れなくとも価値ある賞に価する信じています。本当に御苦労様でした。「継続は力なり」をモットーにどうぞ来年に向かって、第3回アジアグランドマスターズオーブン柔道大会と第6回国際ベテラン柔道大会を目指してこれからも頑張つて下さい。微力ではありますが、私もできる限り皆様と



平成15年、第5回世界マスター柔道大会が講道館で開催されるとの報を受け、年齢、体重等に配慮した生涯柔道を目指す柔道愛好者にとつては格好な大会と知り出場し、今に至つております。所がIJF(国際柔道連盟)主催の今年の大会は様相が一変し、戸惑いの連続でした。最初の受付、登録、計量からです。9時半にホテルを出発し会場へ午後になつても順番が回つてこない、長旅の疲れに5時間の待ち時間が重なり散々でした。11／24日大会当日の組み合わせを見て吃驚、なんとTAKAHASHI・KANJUとKANJU・TAKAHASHIが対戦する)ことになつてゐるのです。この件は一方が棄権することで解決したが、次の組み合わせをみて二度吃驚、体重は-66キログラムだが、年齢はM11(80歳以上)、M10(75歳～79歳)、M9(70歳～74歳)の3カテゴリー統合、4人のリーグ戦になつていました。大会要項に無い、納得のいかない組み合せに疑義を挟む余地も、準備運動をする時間もないまま試合に突入しました。怪我、事故なくすんでやれやれの大変な大会でした。次回は是非ルールに忠実な大会運営をと願う次第です。翌日は表彰があるとのことで、ドバイ観光の皆さんと別行動で岡

田さんと二人で会場に向かいました。受賞者はギリシャの年配の女性と高橋・岡田の三人でした。表彰者は国際柔道連盟ビザール会長で受賞理由は出場回数、成績、年齢等を勘案しての表彰と受け賜りました。三人は表彰台上に上り、世界柔道連盟からの出場証明賞状と開催国アラブ首長国連邦から金属製の重厚な楯が授与されました。全く予期せぬ綾章で感激ひとしおでした。後で岡田さん曰く「これは世界に三つしかない楯だぞ」と思わずにはんまりしたのでした。重い荷物も苦にならぬ睛々した思いの帰国となりました。いよいよ本年も大詰めとなりました、健康で新年を迎えると願っています。自分もまだM11の出場資格を持つております、新年も皆様どうぞ

2013年は私にとつて大きな変化があつた一年となりました。一月に五段へ昇段し、四月の全国高段者大会に初出場し、二日には三十歳になつたことにより、スターズ大会への出場も可能になりました。初出場致しました。九月に行われたアジアマスター大会では個人戦と団体戦に出場し、個人戦ではM-1の81kg級で3位に入賞することが出来まし

ビでの世界マスターーズ大会でも、世話になつた内藤光伸先生をモーミ監督として結成された『がんばれ福島』の先鋒として出場させていただきました。

年齢も経験もバラバラの団体戦が新鮮で、結果はあと一勝で、位入賞というところまで進みましたが、入賞ならずでしたが、丸となって一緒に戦えて楽しかった気持ちを強く感じ、柔道が改めて楽しめるものとして体感する事が出来ました。

ともあり、準備も大変でしたが今思い返すと良いきつかけだったと思いました。試合に關しては今回もアジアマスターーズ大会と同じ 81 kg 級で出場しました。



## 第5回世界マスターズ

柔道アブダビ大会  
UAE 柔道コーチ 米田豊明

柔道コーチ研修の経験もありました。

現在、コンチネンタルの審判資格を有しており、柔道の稽古は3年間ぐらい中断しておりました。

アブダビのマスターズ大会ではテレビ中継の解説者として、試合会場に居合わせており、柔道試合の観戦をしておりました。

日本選手方の試合を実際に見て、60、70歳台の年齢を感じさせない漫刺とした、

軽快な体裁きと華麗な技で相手を投げる様を目の当たりにしました。

彼の表現を借りれば、さつきと軽い足取りで横に移動し、まるでワルツを踊っているような足運びで、内股一閃、見事な一本勝ちを見ました。「これぞ柔道！これぞ日本柔道！」と感極まるものがあつたようです。

彼は永い間、柔道着に袖を通していかつたのですが、何を思ったか、突然、道場に顔を出し、練習に参加しました。彼の言には、自分は40歳を過ぎて、柔道は体力的、精神的にもう無理だろうと自分勝手に、自己解釈していたようですが、突然、道場に顔を出し、練習に参加しました。

今回、アブダビ大会に参加された日本マスターズ協会の選手達が交流のために、ドバイ柔道会道場に訪ねてきてくれました

これから、お話しする Ahmed (アヘンド 42歳) も私の生徒で、UAE人であり、筑波大学に

強く感じたとのことでした。

私は彼に「それはいい話だ。ここに居る生徒達に君の話を聞かせてやつくれ。」と言えば、

彼は試合観戦時を思い出し、興奮した様子で、語り始めました。

生徒達も彼の話を聞いた後は、今まで柔道について考えたことも無かつた何かを得たようです。

生徒達には柔道には勝負は勿論、大事だが、継続してやつて見なければ分からない深い部分が沢山あるので、継続して生涯柔道追い求めで行つて欲しいと、常々言つておりますが、アハメッドの話がもつと分かりやすかつたようでした。



私の生徒たちに感動を与えてくれたマスターズ柔道大会の意義、重要性を見ました。

今回UAEに来られた先生方と一緒に感謝をささげます。

第5回 IJFベテラン  
国際柔道大会 結果

*場所: ADNEC		*日程: 11月24日(日)		*26日(火)アブダビ大会	
11 M内藤 11 M光伸 66M kg 金	10 M西久保 73kg 銀	9 M9 清水 90kg 金	8 M9 中島 66kg 銀	7 M9 鬼柳 60kg 銅	6 M9 内藤 73kg 金
5 M11 M10 60kg 金	4 M10 60kg 銀	3 M10 60kg 銀	2 M10 60kg 銅	1 M11 M10 66M kg 統合 銅	1 M11 M10 66M kg 統合 銀
岡田 庫二郎 M10 60kg 銅	永島 健次郎 M10 60kg 銀	杉原 尚 M10 60kg 銀	岡田 庫二郎 M10 60kg 銅	高橋 勘十 M9 90kg 統合 銀	高橋 勘十 M9 90kg 統合 銀
山本 健夫 M10 60kg 銅	山本 健夫 M10 60kg 銀	永島 健次郎 M10 60kg 銀	山本 健夫 M10 60kg 銅	木島 大樹 M1 81kg 利光 M1 90kg 金	木島 大樹 M1 81kg 利光 M1 90kg 金
内藤 忠 M9 66kg 金	鬼柳 一宇 60kg 銅	内藤 純 73kg 金	内藤 純 73kg 金	木島 大樹 M1 81kg 利光 M1 90kg 金	木島 大樹 M1 81kg 利光 M1 90kg 金

*高橋勘十先生・岡田庫二郎先生 IJFより表賞された。 ※別項トピックス参照		*1~17日本マスターズ協会 18以降個人参加									
22 M1 -100kg 銅	21 M3 73kg 金	20 M5 81kg 金	19 M6 81kg 銅	18 M8 -100kg 銅	17 M1 81kg 金	16 M1 90kg 金	15 M7 81kg 銀	14 M8 81kg 金	13 M8 73kg 金	12 M8 66kg 銀	井田 幹夫 登三夫 金



2位	橋本和佳(千葉県)
1位	八坂楠夫(千葉県)
M7	6.6kg以下
M7	6.6kg以下
1位	佐々木安廣(岩手県)
2位	守屋榮吉(岩手県)
3位	山口幸雄(栃木県)
3位	藤岡哲也(東京都)
3位	一言力(静岡県)
2位	山田公平(香港)
3位	鈴木善幸(愛知県)
3位	土屋勝広(千葉県)
M7	7.3kg以下
M7	8.1kg以下
M7	9.0kg以下
M7	9.0kg以下
1位	太田明男(神奈川県)
1位	神園修一(東京都)
2位	吉成隆杜(東京都)
2位	蓬萊敬(兵庫県)
3位	平野相徳(和歌山県)
3位	大瀧光好(宮崎県)
M7	10.0kg以下
1位	フランコワスキエ
2位	(オーストラリア)
3位	高野信博(福島県)
3位	足立俊二(兵庫県)
2位	足羽裕二(兵庫県)
1位	・M9 + 10.0kg
1位	本田喬(新潟県)
2位	大矢八平(兵庫県)
3位	伊賀信義(山口県)
3位	柿田豊一(石川県)
2位	浜口國光(愛知県)
1位	馬場猪虎雄(兵庫県)
1位	田所一彦(茨城県)
M8	6.6kg以下

1位 久宮登美夫 (栃木県)	2位 片桐清司 (滋賀県)	1位 M8 81kg以下
2位 来田武 (香川県)	3位 大野木利永 (山形県)	2位 M8 90kg以下
3位 田房豊彦 (奈良県)	1位 高橋富士男 (宮城県)	1位 M8 • M9 100kg以下
1位 山本昭 (兵庫県)	2位 橋春夫 (大阪府)	1位 M9 60kg以下
2位 岡本美臣 (岩手県)	3位 清水周 (東京都)	2位 M9 66kg以下
3位 鬼柳一字 (岩手県)	1位 大窪龍史郎 (埼玉県)	3位 M9 73kg以下
1位 西尾勝彦 (奈良県)	2位 内藤純 (栃木県)	2位 M9 81kg以下
2位 岡本美臣 (東京都)	3位 久保田友治 (東京都)	1位 M9 90kg以下
3位 黒澤安博 (埼玉県)	1位 役田正男 (兵庫県)	3位 M9 90kg以下
1位 彦素英穂 (埼玉県)	2位 久仁雄 (滋賀県)	2位 M9 90kg以下
2位 本間徹 (東京都)	3位 鷹尾健治 (香川県)	1位 M10 60kg以下
1位 永島健次郎 (千葉県)	2位 今里宏一郎 (東京都)	2位 M10 60kg以下
2位 杉原尚 (茨城県)	1位 高橋勘十 (岩手県)	1位 M10 60kg以下
1位 M10 • M11 66kg以下	2位 福盛田立明 (神奈川県)	2位 M10 66kg以下

M 1 0	8 1 kg 以下	1位 佐藤 勝志 (東京都)	
M 1 1	• M 1 2	7 3 kg 以下	
1位	竹安 晃照	(東京都)	
2位	安河内 浩	(東京都)	
3位	美濃岡 靖三郎	(兵庫県)	
M 1 1	• 8 1 kg 以下	1位 森本 唯行 (東京都)	
F 1 1	• F 2	5 2 kg 以下	
1位	内藤 クリストイ	(栃木県)	
2位	舟木 千佳	(東京都)	
F 3	• F 5	5 2 kg 以下	
1位	福永 美香	(山口県)	
2位	オスナ (ベネズエラ)		
F 1	5 7 kg 以下	1位 水田 昌子 (大阪府)	
F 3	• F 4	5 7 kg 以下	
1位	松本 紀子	(愛知県)	
F 7	• F 8	5 7 kg 以下	
1位	齋院 志津子	(神奈川県)	
F 1	• F 2	• F 3	6 3 kg 以下
1位	内海 まゆみ	(埼玉県)	
F 4	• F 5	6 3 kg 以下	
1位	ギリエン (ベネズエラ)		
2位	岩田 美喜	(愛知県)	
F 3	• F 5	7 0 kg 以下	
1位	沢藤 純	(愛知県)	
F 4	7 0 kg 以下		
F 1	7 8 kg 以下		

【男子団体戦結果】	1位 神奈川県教員クラブ	2位 東京武道館柔友会	3位 柔連会 A
・中野 A (東京)	・やまあらし (神奈川)	・東京ガス・大阪ガス (混成)	・紀尾井町柔道俱乐部 (東京)
近紀会			・柔連会
【女子団体戦出場チーム(7)】	1位 全知多柔道会 (真綿の会 A) (愛知)	2位 神奈川県教員クラブ (神奈川)	3位 全知多柔道会 (真綿の会 B) (愛知)
【女子団体戦結果】	1位 サイモンボリバ (ベネズエラ)	2位 神奈川教員クラブ (神奈川)	3位 サイモンボリバ (ベネズエラ)
【投の形】	1位 取芦田和典 (大阪)	2位 取受奥野勝彦 (大阪)	2位 取受古峰義次 (埼玉)
【固の形】	1位 取受入江浩正 (大阪)	2位 取受蓑和田功 (栃木)	2位 取受中平義仁 (長野)
【形競技の部】	1位 取受佐藤英則 (東京)	2位 取受原和男 (長野)	2位 取受古峯弘道 (栃木)
昭徳館	(栃木)	(栃木)	(栃木)



た。)全柔連登録制度の完全理解と完全登録を望みたい。

**TOPICS トピックス**  
高橋勘十氏の記事が、昨年12月17日の岩手日日新聞に掲載されました。

出場体重クラス・年齢区分の少數参加者への統合試合実施について  
日本柔道連盟(全柔連)の主催によりて競技の運営が管理されたため、体重クラス・年齢区分が6名に満たない少數参加者のトーナメント試合は、公平なる試合組合とメダル授与の基準として、IJF特定の試合に関する規則(Regulations related to specific competitions, Annex2)の精神が適用された。従来は少數の参加者のため、試合が成立しない時は主催者、競技者の了解の下に記念品としてメダルが授与されていたが、今回からは試合が成立しない時は、当事者の承諾の下に体重区分・年齢区分の枠を広げ統合して、総当たり制も併用して、全ての出場者が試合を出来るよう弾力運用に改められた。

特に従来、出場者の少なかった高齢者・女子の選手の試合組合せには、この画期的なシステムが導入され、当該大会の試合全体のレベル・権威の向上が計られた。



内藤 純氏の記事が、昨年12月27日の栃木南部よみうりタイムズに掲載されました。



【高橋寛十先生、岡田庫二郎先生がアブダビで特別功労賞を受けられました】



「両先生の益々のご健勝と今後のご活躍を期待しております」とビゼール会長よりご挨拶がありました。「身に余る光榮なご配慮に感謝し今後とも生涯柔道を盾が贈られました。

岩手県、岡田庫二郎先生(講道館8段、79歳、兵庫県)の長勘十先生(講道館8段、82歳、岩手県)、岡田庫二郎先生(講道館8段、79歳、兵庫県)の長

式典後、アブダビテレビ局の生中継に出演されテレビ全国放映されました。柔道が青少年育成に貢献したこと生涯柔道を通りこからも現役で頑張りたいとインタビューに応じられました。

と力強いご返事が高橋・岡田両先生より返されました。大会会場はまさに一体となり感動と羨望が渦巻き大きな拍手が続きました。



記念写真は高橋寛十・岡田庫二郎両先生を中央に左よりM.ビゼール会長、3人目大会財務担当者N.アルタミラ氏。高橋先生の右隣、中村勇氏(全柔連)、2人目ベテラン柔道大会会長のA.ボンダール氏の順。

両先生には早朝の待機から夕方のテレビ中継までほんとうに長い

一日お疲れ様でした。最期にテレビインタビュアーとのスリーショットで“にっこり”されたのが印象的です。

内藤光伸

## 日本マスターズ柔道協会 「愛唱歌 募集」(中間発表)

マスターズ柔道の歌  
福盛田 立明

一 おさななじみの柔道で  
世界の広場で戦いを  
僕と君とで柔道を  
心のきずなで花が咲く  
エイ エイ オー

二 おさななじみの柔道で  
愛の広場で歌おうよ  
僕と君とで柔道を  
仲良くなれるマスター  
エイ エイ オー

\*「リバプリック賛歌」  
アメリカ民謡有名な替え歌で  
①「んべさんの赤ちゃん」  
②「ヨドバシカメラの歌CM」  
③「おたまじやくしはカエルの子」

マスターーズ柔道の歌  
「王将」の替え歌で  
片桐清司

一 吹けば飛ぶよな  
子供でさえも  
道着つければ勝負に賭ける  
五六十で柔の味が  
やつと解かつた  
マスターズ柔道

二 あの手この手の思案を胸に  
今年も戦うアジアに世界に  
愚痴を言いつつ女房の小春  
つくる料理がいじらしい  
マスターズ柔道

三 明日は講道館に  
出て行くからは  
風格備えて勝たねばならぬ  
七十八十八大先達の  
背中で教わるマスターズ柔道  
＊道着（どうぎ）大先達（だいせんだつ）背中で教わる（せなでおこそわる）  
＊女房の小春→自分の奥さんで  
「孫」の替え歌で

マスターズの歌 山本 昭

一 何でこんなに凄いのか  
マスターズ大会出る人は  
じいちゃんあんたもやつて  
みたら  
妻に言われてその気になつて  
上がるテンション  
上がるテンション最高潮

二 八つ手見たいな大きな手で  
ぐつと掴むよ奥襟を  
仕事一途で果たせなかつた  
選手権大会  
代わりのマスターズ  
今は目指して  
今は目指しているところ  
勝つてくるぞと大空仰ぐ  
四月高段者大会で  
一本勝ちして、  
マスターズ大会

マスター・ズ柔道の歌 山本  
「柔道  
一直線」の替え歌で 昭

弾み付けたら祝いの言葉  
祝い言葉をかけてくれ

## 第6回国際ベテラン柔道大会 スペイン開催決定

【 日 程 】

9月25日 26日 27日

※日程等については変更の可能  
性が多分にあります。

本年の国際ベテラン柔道大会が  
スペイン南部の都市マラガで開催  
されることが予定されています。

※マラガはスペイン南部、アンダルシア州、マラガ県の自治体で、同県の県都。人口は56万人で、スペイン第6位。地中海に面し、リゾート地、コスタ・デル・ソルの中心地である。画家のピカソの出身地としても有名。



平成25年、日本マスターズ柔道大会は節目となる10回目を迎える。IJF・全柔連との共催で、第2回アジアグランドマスターズオーブン柔道大会兼第10回記念日本マスターズ柔道大会として9月21日(土)・9月22日(日)の2日間、講道館で外国人64人を含む744人の出場で盛大に開催された。注目の団体戦は男子、先鋒30歳代、次鋒40歳代、中堅50歳代、副将60歳代、大将70歳代の5人制で行われ、外国人5チームを含む44チームが、3人制の女子も7チームが覇を競った。昨年ブラジルからアメリカに会場が移り、日本マスターズ山口大会と日程が重なり参加を見送ったIJF世界グランドマスターズ柔道大会は第5回国際ベテラン柔道大会と名称も新たに初めて中近東UAE・アブダビで11月24日(土)26日開催されたが、日本マスター18個のメダルを獲得した。今年は女子会員の増強と第三回アジアグランドマスターズオープントーナメント兼第11回日本マスターズ大会を1,000名規模の大会にするよう会員一丸となつて頑張ります。